



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 日本冶金工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5480 URL https://www.nyk.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保田 尚志  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荒木 隆宏 (TEL) 03-3273-3613  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	46,905	49.0	4,352	15.5	4,022	9.9	2,537	△26.1
2022年3月期第1四半期	31,482	8.8	3,768	99.1	3,659	116.4	3,433	388.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 2,468百万円(△28.6%) 2022年3月期第1四半期 3,455百万円(276.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	169.20	—
2022年3月期第1四半期	227.13	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	200,037	63,130	31.6
2022年3月期	187,494	62,169	33.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 63,125百万円 2022年3月期 62,165百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	80.00	120.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(参考) 配当予想の修正については、本日(2022年8月5日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	95,000	48.1	12,000	81.2	11,000	76.3	7,000	22.7	467.66
通期	190,000	27.6	20,000	43.2	18,000	40.5	12,000	41.7	802.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考) 連結業績予想の修正については、本日(2022年8月5日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	15,497,333株	2022年3月期	15,497,333株
2023年3月期1Q	552,238株	2022年3月期	412,899株
2023年3月期1Q	14,991,534株	2022年3月期1Q	15,115,670株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」とする）に対する経済活動の制限が緩和される一方、ロシアによるウクライナ侵攻及びロシアへの経済制裁の長期化を起因として世界的なインフレが進行するとともに、インフレ抑制を重視する米国金融政策に端を発した急激な円安が進行するなど、今後の景気動向に不安の残る状況となりました。

ステンレス特殊鋼業界におきましては、生産用機械等の設備投資が引き続き底堅く、半導体等の電子部品や自動車等の輸送機器は堅調に推移しました。一方でLMEニッケル相場や原油相場の上昇をはじめとした原材料・資材・エネルギー・電力価格の上昇が、大幅なコストアップ要因となりました。

当社グループの戦略分野である高機能材につきましては、中国での太陽光発電向けの他、半導体製造設備向けの需要が引き続き堅調に推移いたしました。

当社グループではこのような外部環境に対応し、高機能材の更なる生産性向上に取り組んだ他、原材料価格や燃料・電力価格の上昇に見合ったロールマージンの確保及び徹底したコストダウンを実施した結果、当連結累計期間の販売数量につきましては前年同期比1.3%減（高機能材7.0%増、一般材3.8%減）となり、売上高は46,905百万円（前年同期比15,424百万円増）となりました。また、利益面につきましては、営業利益4,352百万円（前年同期比584百万円増）、経常利益4,022百万円（前年同期比363百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,537百万円（前年同期比897百万円減）となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月9日の公表における2023年3月期連結業績予想は、ロシアのウクライナ侵攻とそれに対する各国の経済制裁が今後の事業環境に与える影響の大きさについて合理的に見積もることが困難であるため未定としておりました。中でも2022年3月に暴騰したLMEニッケル相場動向の不透明さ並びに原材料やエネルギー価格上昇分に対応した価格改定に対する市場の反応などが大きな懸念事項でしたが、第1四半期の実績においては販売数量への影響が限定的であったことやコスト上昇に対する価格改定を着実に進められたことなどから、その影響を改めて検討いたしました。

今後の経済環境としては、ウクライナ情勢の長期化から欧州のエネルギー不足やインフレが今後も継続することが想定される他、世界経済をけん引する米国景気の後退への懸念、LMEニッケル相場の乱高下、夏季及び冬季の電力調整による生産への影響などが見込まれますが、当社グループとしましては「中期経営計画2020」の最終年度における諸施策を実施の上、2022年1月から稼働した新電気炉の効果も合わせ更なる生産性向上およびコストダウンを着実に推進し事業基盤の強化と収益確保に努めてまいります。

以上の最新情報を踏まえ、2022年5月9日の公表において未定としておりました2023年3月期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

## 2023年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2023年3月期第2四半期（累計） 連結業績予想	95,000	12,000	11,000	7,000
2023年3月期通期連結業績予想	190,000	20,000	18,000	12,000

なお、本業績予想において、為替レートは135円/米ドルを前提としております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,646	11,844
受取手形及び売掛金	26,996	30,999
商品及び製品	10,244	12,305
仕掛品	23,232	26,225
原材料及び貯蔵品	16,173	19,941
その他	2,701	2,508
貸倒引当金	△219	△221
流動資産合計	91,773	103,602
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,889	14,850
機械装置及び運搬具（純額）	32,552	32,399
土地	36,404	36,420
その他（純額）	4,449	5,556
有形固定資産合計	88,295	89,225
無形固定資産	2,308	2,485
投資その他の資産		
投資有価証券	4,096	3,822
その他	969	854
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	5,051	4,661
固定資産合計	95,654	96,372
繰延資産		
社債発行費	67	63
繰延資産合計	67	63
資産合計	187,494	200,037

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,917	28,070
設備関係支払手形	2,847	1,602
短期借入金	34,367	41,753
1年内返済予定の長期借入金	5,152	4,929
賞与引当金	1,522	685
事業整理損失引当金	1	1
その他	7,606	6,094
流動負債合計	75,413	83,134
固定負債		
社債	13,000	13,000
長期借入金	21,902	25,024
退職給付に係る負債	10,478	10,558
環境対策引当金	66	6
金属鉱業等鉱害防止引当金	5	5
事業整理損失引当金	21	21
その他	4,439	5,160
固定負債合計	49,911	53,773
負債合計	125,324	136,908
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	24,301	24,301
資本剰余金	9,542	9,542
利益剰余金	26,093	27,422
自己株式	△950	△1,251
株主資本合計	58,985	60,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,387	1,171
繰延ヘッジ損益	27	72
土地再評価差額金	1,580	1,580
為替換算調整勘定	186	289
その他の包括利益累計額合計	3,179	3,111
非支配株主持分	5	5
純資産合計	62,169	63,130
負債純資産合計	187,494	200,037

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	31,482	46,905
売上原価	24,893	39,552
売上総利益	6,588	7,353
販売費及び一般管理費	2,820	3,002
営業利益	3,768	4,352
営業外収益		
受取配当金	56	67
固定資産賃貸料	24	22
為替差益	24	—
その他	33	16
営業外収益合計	138	105
営業外費用		
支払利息	119	145
為替差損	—	168
その他	128	121
営業外費用合計	247	434
経常利益	3,659	4,022
特別利益		
固定資産売却益	5	2
特別利益合計	5	2
税金等調整前四半期純利益	3,663	4,024
法人税等	230	1,487
四半期純利益	3,433	2,537
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,433	2,537

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	3,433	2,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△216
繰延ヘッジ損益	3	45
為替換算調整勘定	△3	103
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	21	△69
四半期包括利益	3,455	2,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,455	2,468
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。